

古代寺院の屋根を飾る鴟尾を生産した窯

寒風古窯跡群

飛鳥時代に須恵器を焼いた国指定史跡寒風古窯跡群(牛窓町長浜)の概要について、瀬戸内発見伝の巻の十五〜十八で紹介してきた。これについて平成17〜19年度の3カ年で、史跡整備に向けて窯を中心に確認調査を実施。これまでの確認調査による成果について紹介します。

【調査の成果】

従来、史跡地内の3カ所には1号・2号・3号窯で計4基の窯が確認されていた。調査に先立つ地下レ1ダ1探索により、1号窯で新たな窯の存在を示す反応があり、調査の結果、1号窯で3基目となる1-III



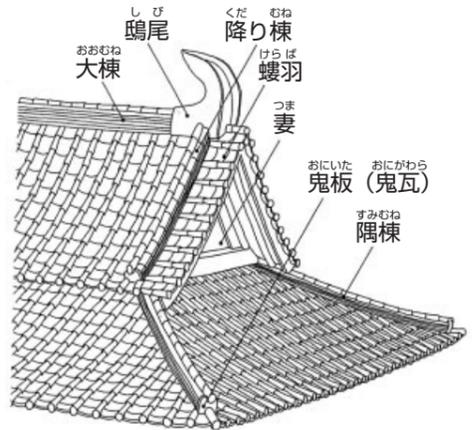
1-1号窯跡出土鴟尾

号窯を新たに確認することができ、寒風古窯跡群が計5基の窯からなることが分かりました。各窯は、地面を深く掘り込んで造られた地下式の窯で、天井部は壊れていましたが、壁や床面は良好に残っていました。床面や内部から出土した須恵器から寒風の窯は、1

III号窯↓1-II号窯↓2号窯・3号窯↓1-I号窯と移動して築かれ、一部は同時に操業していたことが確認できました。【鴟尾とは】1号窯の灰や焼け歪んだ須恵器が堆積した灰原から今まで200点に及ぶ鴟尾の破片が出土しています。その鴟尾が1-I号窯内から出土したことから、焼いていた窯を特定することができました。鴟尾は中国や周辺諸国で、古代建築の大棟の両端を飾

ら出土したことから、焼いていた窯を特定することができました。鴟尾は中国や周辺諸国で、古代建築の大棟の両端を飾

る棟飾りとして使用されました。その起源については中国の漢代以降、大棟の両端を強く反り上げる傾向が見られ、吉祥と魔除けの象徴である鳳凰の翼が結びつき、鴟尾が生み出されたとの説があります。



屋根の名称

日本には、飛鳥時代に仏教文化の瓦の技術とともに、朝鮮半島南西部にあった国家の百濟を経由して伝わりました。日本では寺院の主要な建物にまず使用され、後には宮殿建築にも使用されました。現在、屋根に添えられている最も古い瓦製の鴟尾は、唐招提寺金堂の西側のもので、今から1、200余年前の奈良時代創建当時のものです。さて、寒風から出土した鴟尾は寒風で使用されたわけではありません。どこかの寺院へ送られ、屋根を飾

っていたことでしょうか。その供給先の一つが、大阪府の「百濟尼寺」と考えられる撰津細工谷遺跡とされています。寺院は当時の政治的・文化的中心地であり、寒風古窯跡群がその社会的中心地に製品を供給していたことが明らかになりました。【参考文献】『日本古代の鴟尾』1980 『西播磨の古代寺院と蓮華文帯鴟尾』2007

警察安全情報

車上狙いにご注意ください

瀬戸内警察署管内では、昨年の5月中に4件の車上狙いが発生しています。いずれもドアの鍵やドアガラスが破壊され、車内から現金などが盗まれています。今年に入ってから、同様の車上狙いが発生しています。被害に遭わないためには、

- 店舗などの駐車場では、人目に付きにくい場所への駐車は避け、ドアロックを忘れないようにしましょう。
○車内に現金やバッグなどを置かないようにしましょう。
■瀬戸内警察署
☎0869-34-6110

瀬戸内ものしり博士検定

瀬戸内ものしり博士検定第20弾は、人物編です。

検定問題

邑久町出身で、アミノ酸研究の第一人者である人物は、次のうち誰でしょう。

- (ア) 正富 汪洋
(イ) 古武 弥四郎
(ウ) 竹久 夢二
(エ) 緑川 洋一



答えは本紙27ページに掲載

自動車税は6月2日(月)までに納付しましょう

- 自動車税の納期限は6月2日(月)です。納期限までに納付してください。また、領収書についている納税証明書は、車検を受ける際必要ですので、大切に保管しておいてください。
○自動車税は、4月1日現在の名義人に1年分課税されます。次のような場合は、岡山運輸支局で車検証の変更手続きをしてください(手続きをしないといつまでも課税されます)。

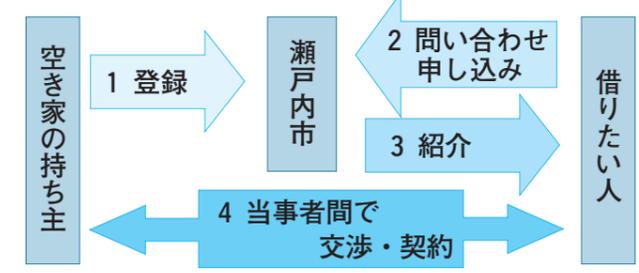
- ・他人に譲渡した場合
・新車購入時に下取車として出した場合
・住所を変更した場合
・廃車した場合

■問い合わせ先
岡山県自動車税事務所
☎086-273-9295
岡山県備前県民局税務部
☎086-224-3141

空き家を貸しませんか?

瀬戸内市では、定住対策の一環として、田舎暮らしを希望する皆さんから問い合わせの多い「空き家」の情報提供を受け付けています。一時的または将来的にも使わない「空き家」を、貸したり、売ったりしてもよいとお考えの方は、ぜひとも、市の「空き家情報バンク」に登録してください。空き家情報バンクに登録すると、ホームページなどで利用希望者

●空き家情報の流れ



■問い合わせ先
市企画振興課 ☎0869-22-1031